

平成28年度事業計画書

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

平成28年度においては、日々変貌する内外の特殊鋼業界及び需要業界の動向、資源エネルギー事情の変化等特殊鋼を巡る環境変化に対応し、会員への的確かつ充実したサービス向上を図るため、実施内容を見直しつつ、経費節減と事業の選択と集中、関係機関との連携強化等により、効率的な事業を以下のとおり実施する。

I 定款第4条第1号事業：特殊鋼商品知識の普及及び啓発

1. 広報事業

(1) 広報誌「特殊鋼」の発行 年6回（28年度事業は28年5月号から29年3月号まで）

平成28年 1月号 特殊鋼メーカー・流通のグローバル展開（発刊済み）

3月号 特殊鋼鋼材仕様に関するやさしい解説（発刊済み）

5月号 線材・棒鋼の2次加工技術動向（原稿整理中）

7月号 アトマイズ金属粉末「3Dプリンタおよび最近の成形技術」（原稿依頼中）

9月号 特殊鋼評価試験の易しい解説（仮題）

11月号 世の中で活躍する特殊鋼（仮題）

平成29年 1月号 テーマ未定

3月号 テーマ未定

(2) ホームページによる広報

特殊鋼倶楽部事業（説明会・講演会・工場見学会等）情報、刊行物（特殊鋼誌、特殊鋼ガイド等）情報、教材・記号集情報、統計情報等を迅速に特殊鋼倶楽部ホームページに掲載する。

「特殊鋼の技術と用語のやさしい解説」及び「特殊鋼技術データのやさしい読み方」の全文PDFを特殊鋼倶楽部ホームページに掲載し、パソコンやタブレット端末で特殊鋼関係用語等を検索することを可能とする。

ホームページによる学生向け業界PR情報の発信を人材確保育成事業において検討する。

(3) 「特殊鋼ガイド」の内容見直し

平成23年に特殊鋼ガイド編集委員会を設置し「特殊鋼ガイド」の内容見直しに着手したが、24年以降中断したままとなっている状況を踏まえ、特殊鋼ガイド編集委員会は編集委員会に附属する特殊鋼ガイド編集WGに位置づけなおし、「特殊鋼ガイド」（初級編）の改訂を行う。現在の「特

殊鋼ガイド」はアナログ（紙）原稿のため、デジタル化し、旧J I S→新J I S、単位のS I化等の表記の見直し等の小改訂を行う。

（４）報道発表・広報活動

特殊鋼倶楽部事業（説明会・講演会・工場見学会等）情報等を報道機関向けに情報発信する。

４月６日の高機能素材ワールド２０１６（第３回高機能金属展、第１回高機能セラミックス展、第５回高機能プラスチック展、第７回高機能フィルム展）の合同開会式（テープカット）に特殊鋼倶楽部会長が参加する（高機能素材分野の有力企業、業界団体トップ総勢５０名が参列予定）。

業界紙団体トップインタビュー（日刊産業新聞創刊８０周年記念企画（特殊鋼倶楽部会長の他、鉄連会長、普通鋼電炉工業会会長、ステンレス協会会長、経済産業省幹部、中国鉄工業協会会長、韓国鉄鋼協会会長、アジア鉄鋼協会会長インタビュー等））へ対応する（５月１０日インタビュー予定）。

２．市場開拓調査事業

（１）説明会・講演会の開催（講演会WG）

１）２７年度調査事業の「自動車の技術変化に伴う特殊鋼実態調査 第５回電気自動車編」の結果報告説明会を開催する。

２）「平成２８年度自動車産業の動向」説明会を２７年度同様に東京地区、名古屋地区、大阪地区で開催する。

３）講演会WG選定テーマ講演会の開催

２７年度は「自動車とメタル」について一般社団法人日本メタル経済研究所による説明会を開催したが、講演会WGで検討し、引き続き、会員のニーズの高いテーマを市場開拓調査委員会及び講演会WGで選定し講演会を開催する。

（２）新需要分野の動向、特殊鋼需要実態の調査（調査WG）

市場開拓調査については環境変化、技術進歩等に対応する特殊鋼需要実態が把握できるテーマを設定して行う。

（３）特殊鋼製品技術PR（特殊鋼PR展示アドホックWG）

会員会社の協力を得て、マルチマテリアルの中での特殊鋼、国際化の中での光る我が国特殊鋼をテーマに（特殊鋼出版物、熱処理、工具鋼、機械構造用鋼、ステンレス鋼）、第３回高機能金属展（４月６日～８日@東京ビッグサイト）に出展し、選ばれる特殊鋼をアピールする。

２９年度に出展を継続するかについて、出展後に、市場開拓調査委員会において、今回の出展による効果、経験、反省等を踏まえ検討する。

３．人材確保並びに育成に関する事業

（１）ビジネスパーソン研修講座の実施

人材確保育成委員会で、会員ニーズの高い研修テーマを選定し、会員企業社員向けの研修を実施する。

(2) 学生向け特殊鋼業界紹介パンフレット・映像コンテンツ等の製作

特殊鋼業界の人材確保事業として、高校生～大学生をメインターゲットに一般社会までを対象とした特殊鋼業界紹介パンフレット・ポスター・映像コンテンツ作成を、一般向けの分かりやすいコンテンツ作成に秀でた業者に委託して実施する。学生が就職先を選ぶ際には、「将来性」、「仕事内容が魅力的」、「社会貢献度の高さ」等を重視している。従って、人材確保育成委員会、事務局及び委託業者で検討を進め、以下のような内容を伝えることを目指す。

- ・ 「特殊鋼とは何？」について分かりやすく伝える
- ・ 「特殊鋼」の優れた機能・性能を解説し、社会で広範囲な分野で活躍し、大切な役割を担っていることを伝える
- ・ 技術開発力は世界で最高級のポジションにあり、極めて優れていることを伝える
- ・ 「特殊鋼」は社会の進歩とともに進化し、大きな未来が期待できることを伝える

更に、学生は主にWEBから就職先情報を得ていることから、上記の情報を特殊鋼倶楽部ホームページ（あるいは新たに設置する専用サイト）に掲載し関連サイトとリンクさせることについても検討を進める。

(3) 新入社員・若手社員研修講座の実施

27年度に大学で講演した資料（「首都大学東京 就職支援のための業界セミナー 鉄鋼 ―ファインスチールへの道―」）を用いて、以下を内容とする会員企業への新入社員・若手社員研修講座を実施する（東京地区、名古屋地区、大阪地区）。

- ① 講演：「業界の全体像、取り巻く環境、今後の課題と展望、求められる人物像」等を参加者が理解することを目指す。
- ② 参加者間のグループディスカッション：講演資料・内容・手法について、就活生（大学の後輩）の理解がより進むための改善提案を検討・発表させることにより、「業界の全体像、取り巻く環境、今後の課題と展望、求められる人物像」の理解を大学の後輩に自ら説明できるようレベルまで深める。また、上記の学生向け特殊鋼業界紹介パンフレット・映像コンテンツ等の製作における参考情報ともする。
- ③ 立食懇親会：同じ年代の製造業者会員・販売業者会員の社員間で話し合うことにより刺激し合いまたネットワーク構築する機会を提供する。

(4) 特殊鋼及び関連産業の工場見学会

27年度は、会員ニーズに対応して年3回の工場見学会を実施したが、28年度においても年間3～4回の工場見学会を実施する。

II 定款第4条第2号事業：特殊鋼に関する諸統計の収集及び提供

1. 特殊鋼の生産・需給及び特殊鋼関連産業の統計

(1) 特殊鋼鋼材需給月報（経産省鉄鋼課所管の承認統計の受託統計調査事業）の集計
27年度も継続して特殊鋼鋼材需給月報調査を受託し、結果を経済産業省へ報告する。
経済産業省に対して、東京、名古屋、大阪等地区別の在庫量の調査の実施を働き掛ける。

(2) 特殊鋼統計月報の作成、発行

特殊鋼及び需要産業の活動状況を網羅する特殊鋼統計月報の作成、発行する。

2. 特殊鋼輸出・輸入の統計

(1) 特殊鋼輸出船積実績

通関統計に基づき特殊鋼輸出船積実績表を作成、配布する（年12回）。

(2) 輸入統計表

輸入モニタリングの一環として、関税協会からデータを購入し、揚げ地別輸入量も含めた輸入統計表を作成、配布する（年12回）。

3. 海外特殊鋼統計

海外特殊鋼統計として以下の資料を作成し、各々の頻度で会員会社に配布する。

- (1) 欧州ミルの東南アジア向けステンレス冷延鋼板輸出実績表…年 4回
- (2) ステンレス鋼（鋼板、棒鋼、線材）の世界流通統計……………年 1回
- (3) 中国のステンレス鋼板輸入実績表……………年12回
- (4) 韓国、台湾の中国向けステンレス鋼板輸出実績表……………年 4回
- (5) ステンレス鋼板（熱延、冷延）仕向国別輸出実績表……………年12回
- (6) 鉄鋼に関する紛争案件一覧表……………年12回

Ⅲ 定款第4条第3号事業：特殊鋼の貿易保険輸出包括保険に関する業務

1. 貿易保険包括保険特約の締結

特殊鋼輸出に係る貿易保険包括保険特約を独立行政法人日本貿易保険と締結し、輸出者である会員企業の貿易保険付保を円滑に行う。

2. 包括保険付帯業務の実施

上記包括保険特約締結に伴う保険引き受け等の業務及びこれに付随する業務を行う。

Ⅳ 定款第4条第4号事業：特殊鋼の生産、消費等の調査研究

1. 国内調査事業

(1) 工具鋼、ステンレス棒鋼、構造用鋼の地区別需給動向調査を実施する。

2. 需要見通し説明会

(1) 経済産業省の特殊鋼鋼材の毎四半期の需要見通し説明会を実施する。 年4回

3. 海外調査事業

(1) 説明会・講演会

① 海外特殊鋼メーカーの現状調査説明会

27年度の海外市場調査事業である「海外特殊鋼メーカーの現状」調査の結果説明を海外特殊鋼市場に係わる説明会として実施する。

② 安全保障貿易説明会

27年度と同様に、安全保障貿易管理説明会を日本鉄鋼連盟、ステンレス協会との共催により実施する。

③ 講演会

海外特殊鋼市場をテーマとする講演会の実施を海外委員会専門部会で検討する。

(2) 海外市場調査事業

欧米を対象とした特殊鋼市場の情報収集と分析を行う。

(3) 顧問弁護士を通じた海外通商動向調査

米国、カナダの海外通商動向調査のため鉄連、線材製品協会と、中国の海外通商動向調査のため鉄連と共同で弁護士をリテインし、情報収集を行う。

(4) 特殊鋼貿易問題対応負担金に係わる業務

中国政府による高性能ステンレス継目無鋼管のAD措置に対するWTO協議に係る業務を日本鉄鋼連盟と協力して行う。

(5) 輸出通商問題への対応

輸出通商問題に関する情報・ノウハウの共有・検討、アンチダンピング提訴等問題発生時対応の体制整備、特殊鋼の通商問題の一義的な相談窓口機能の整備及び新規分科会設置・ステンレス協会との連携による通商摩擦未然防止対応を実施する。

V 定款第4条第5号事業：特殊鋼に関する内外関係機関等との交流及び協力

1. 安全保障貿易情報センター（C I S T E C）との交流及び協力を進める。
2. 日本貿易振興機構（J E T R O）との交流及び協力を進める。
3. ステンレス協会との交流及び協力を進める。
4. 日本鉄鋼連盟との交流及び協力を進める。
5. 中国特鋼企業協会との交流を行う。

中国特鋼企業協会より特殊鋼倶楽部に対し、訪日するので面談したいとの連絡があり、4月11日に面談する予定。

VI 定款第4条第6号事業：その他本会の目的を達成するために必要な事業

1. 新年賀詞交換会の開催

平成29年1月5日(木)にホテルニューオータニにて平成29年の賀詞交換会を開催する。

Ⅶ. 支 部 活 動

1. 名古屋支部

- (1) 第47回定時総会(平成28年6月9日)
- (2) 第1回運営委員会(平成28年4月26日)
- (3) 人材確保育成委員会(平成28年4月8日)
- (4) 部会
 - ①構造用鋼 ……4回(4月、7月、10月、1月)
 - ②工具鋼 ……4回(4月、7月、10月、1月)
 - ③ステンレス鋼……4回(4月、7月、10月、1月)
- (5) 講演会
 - ①平成28年6月9日 総会後の講演会
演題 「薬に頼らず健康に暮らす方法」
講師 薬剤師・栄養学博士 宇多川 久美子 氏
 - ②平成28年11月(三団体共催) 一般講演会 (演題、講師:未定)
 - ③平成29年2月 (三団体共催) 技術講演会 (演題、講師:未定)
- (6) 説明会
 - ①平成28年6月「平成28年度の自動車工業の見通し」(三団体共催)
講師 日本自動車工業会
 - ②平成28年10月「平成28年度第3・四半期の特殊鋼需要見通し」(三団体共催)
講師 経済産業省 製造産業局鉄鋼課
- (7) 見学会
 - ①平成28年9月(二団体共催) 工場見学 見学先:未定
 - ②平成28年10月(三団体共催) 優良企業見学会 見学先:未定
- (8) 新入社員研修(二団体共催)
開催日:平成28年4月27日
 - ①工場見学 大同特殊鋼株式会社 知多工場
 - ②講義 「特殊鋼の基礎知識」 講師 大同特殊鋼株式会社
 - ③講義 「社会人としての基礎マナー」 講師 キャプラン株式会社 近藤ゆり子 氏
- (9) 中堅社員研修(二団体共催)
平成28年10月19日 テーマ 未定
講師 (株)名南経営コンサルティング 村野文洋 氏

(10) 管理職研修(二団体共催)

平成28年11月22日 テーマ 未定

講師 (株)名南経営コンサルティング 村野文洋 氏

(11) 若手及び女性社員研修(二団体共催)

平成29年2月 テーマ、講師 未定

(12) 新入社員・若手社員研修

平成28年7月頃 (未定)

テーマ 「特殊鋼業界の全体像、取り巻く環境、今後の課題と展望、求められる人物像」

講師 特殊鋼倶楽部専務理事 小澤純夫

(13) 新年賀詞交換会 (平成28年1月6日) (三団体共催)

2. 大阪支部

(1) 第47回定時総会 (平成28年6月8日)

(2) 平成29年新年賀詞交換会 (平成29年1月5日) (三団体共催)

(3) 第1回運営委員会 (平成28年5月23日)

第2回運営委員会 (平成29年2月)

(4) 第1回特殊鋼三団体責任者会議(平成28年8月)

①講演会他本年共催事業検討

②各団体秋季事業のすり合わせ他

第2回特殊鋼三団体責任者会議(平成28年12月)

①賀詞交換会他共催事業検討

②各団体年明け事業のすり合わせ他

(5) 講演会

①平成28年6～7月「平成28年度自動車工業見通し」(二団体共催)

講師 一般社団法人 自動車工業会

②平成28年12月講演会 (三団体共催)

講師 未定

(6) 説明会

①平成28年4月18日「平成28年度第1・四半期の特殊鋼需要見通し」(二団体共催)

講師 経済産業省 製造産業局鉄鋼課

②平成28年6～7月「特殊鋼需要調査」(二団体共催)

講師 未定

③平成28年10月「平成27年度第3・四半期の特殊鋼需要見通し」(二団体共催)

講師 経済産業省 製造産業局鉄鋼課

(7) 見学会

平成29年2～3月(二団体共催) 見学先 未定

(8) 会員交流

平成28年10月 (二団体共催) 第15回関西特殊鋼ゴルフ大会

(9) 新入社員・若手社員研修

平成28年7月頃 (未定)

テーマ 「特殊鋼業界の全体像、取り巻く環境、今後の課題と展望、求められる人物像」

講師 特殊鋼倶楽部専務理事 小澤純夫